

2019年度第1回教育イノベーション大会運営委員会議事録

- I. 日時 令和元年6月20日(木) 17:00~19:00
場所 私情協事務局会議室
- II. 出席者 向殿委員長、川村委員、友永委員、原田委員、岩井委員(Skype)、寺田委員(Skype)、
木村トバイ
事務局：井端事務局長、野本

III. 検討事項

1. 2019年度教育イノベーション大会開催要項の確認

提案された開催要項案について確認が行われ、概ね以下のような意見があり、原案通りに講師の調整を進めることが確定された。

- ・ 変革できる人材、価値創造を考えられることが大切ではないか。そこで、イノベーションに必要なインパクトのある情報を全体会で紹介してはどうか。
- ・ テーマは、イノベーションを支える大学教育を考えるに修正することにした。
- ・ 全体会は、①国の取組み、②デジタル時代の人材育成、③学生主体教育、④AI活用教育、⑤数理・データサイエンス教育強化拠点の取組み、⑥著作権としたが、⑥はデータサイエンス教育の取組みも検討することにした。
- ・ 各講師スケジュール確保が困難な場合、取組んでいるセンター等の担当で調整を図ることにした。
- ・ 2日目のテーマ別意見交流は、時間が長いとの意見から時間を短く分科会を分けることにした。
- ・ 分科会は、A：AI社会を理解する、B：質保証を確保するための学修成果の可視化、C：AIを適切に利用するための社会原則、D：ICT活用による教育改善の取組み、E：大学・地域社会連携にICTを利活用した取組み、F：社会で求められる情報活用能力の育成に向けたモデル授業の理解と実現に向けた対応策の考察、G：アクティブ・ラーニングにICTを利活用した取組みとすることで確認された。また、講師調整の都合から枠の入れ替えも考えることが同意された。参考として、講師が調整困難な場合の代案数点の検討を行った。

2. 3日目発表募集締め切り延長について

委員会開催次点で申込者が少ないことから、発表募集の締め切りを7月31日に延長することが確認された。

IV. 今後のスケジュール

次回の委員会は、8月1日に行い、発表者者の確定と当日の役割分担を検討する予定にしている。